

県産広葉樹苗木生産者育成事業（森林環境譲与税を活用した取組）

取組成果

- ◆ 広葉樹の苗木生産の技術習得を支援し、多様な森林整備のニーズに対応できる体制構築に寄与した。
- ◆ 研修内容を広葉樹材の利活用を含む幅広い内容としたため、受講者の広葉樹に対する知識を深めることができた。

事業概要

- ◆ 実施地：兵庫県
- ◆ 事業実施主体：兵庫県
- ◆ 主な取組団体等：兵庫県林業種苗協同組合
- ◆ 事業実施年度：R3～R5

取組のポイント

- ◆ 森林の公益的機能を発揮させるための条件不利地の植替え等による針広混交林や広葉樹林化といった多様な森林整備のニーズが高まっている。
- ◆ 一般の方でも参加できる公開講座とし、多様な生産技術習得のため、コンテナ苗の生産手法について、研修内容に取り入れた。
- ◆ 多方面から参加してもらえるよう県内各地で実施し、技術習得のため、講義と併せて実習も実施した。

取組内容

研修会の実施

- ◆ 県から兵庫県林業種苗協同組合に委託し、広葉樹苗木の生産に関する研修会を実施。
- ◆ 公開講座では、基礎知識を中心に広葉樹材の利活用や苗木生産までの幅広い内容の研修を行い、森林整備を行うボランティア団体や森林組合、市町の職員が参加（R3:33名、R4:14名、R5:35名）。
- ◆ 専門コースでは、種子採取、生産管理技術などの専門的な内容の研修を行い、生産者が参加（R3:12名、R4:35名、R5:32名）。



【採種園の見学】



【種子採取の実習】

県産広葉樹の製材・用材利用拡大への支援（森林環境譲与税を活用した取組）

取組成果

- ◆ 県内産広葉樹材の利用は安価なチップ材が多くを占めていたが、広葉樹製品のストックヤード等の整備により、製材・用材の安定的な供給体制の構築に寄与。
- ◆ 広葉樹等の県産木製品のPRを実施したことにより、県産広葉樹の需要拡大に寄与。

事業概要

- ◆ 実施地：山形県
- ◆ 事業実施主体：山形県
- ◆ 主な取組団体等：素材生産事業体、製材業者、木材市場、木工業者
- ◆ 事業実施年度：R2～R5

取組のポイント

- ◆ 広葉樹製品のストックヤード等の基盤整備として、素材生産事業体、製材業者、木材市場に対して支援することにより、川上から川下まで広葉樹を取り扱うことができる体制を整備し、広葉樹材の流通の流れを作ることとした。
- ◆ 幅広い年齢層への波及効果を期待して、広葉樹木製品だけでなく、広葉樹林の育成保全にも取り組み、イベント、ワークショップを行っている団体に支援した。

取組内容

広葉樹製品のストックヤード等の整備

- ◆ 県内で広葉樹の製材・加工に取り組む事業者を対象に、広葉樹の供給体制の整備のための広葉樹原木や厚板の天然乾燥施設、ストックヤード・展示施設、広葉樹内装材展示施設の整備を支援。

【ストックヤード施設】→



←【展示施設】

広葉樹等の県産木製品のPR

- ◆ 県内で広葉樹材の利用推進、広葉樹林の育成保全に取り組みながら、広葉樹木製品を製作する団体が首都圏等の展示会や商談会に出展する経費を支援。



【展示会出展商品】